

校長室だより

No. 45 最終号  
平成30年3月20日(火)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよし かざ  
加藤嘉一

ずっと続く願い ー校庭のどの桜よりも早く咲いた1本の桜の木ー

先週の15日(木)に、六ツ美中部小学校の校庭に桜が咲きました。まだつぼみもつけていない桜が圧倒的に多い中で、この一本だけが咲き始めました。多くのつぼみの中で数輪咲く花はあまりにも愛らしく、近づいて写真を撮りたくなりました。きっと、この一本だけは、その他の桜と種類が違うのだろうと思い写真を写していると、幹にめり込んだ表示があります。もう



【3/15 駐車場そばにて】

何年も経っているので、ちょっとやさっとでは動きません。そういえば、この木に表示があるのを目にした覚えはありましたが、この木がどういう謂れの木か、今まであまり関心をもっていませんでした。

この表示には、「荘川桜」と書かれています。そこに書かれている「岐阜県荘川村の光輪寺と照蓮寺に植えられていた日本の桜」という部分を見て「えっ」と思いました。「あの荘川桜のことか」と驚いたのです。

「荘川桜」とはアズマヒガンザクラのことであり、湖底に沈む運命であった岐阜県高山市旧荘川村にあった桜のことです。地名に因んで「荘川桜」と名づけられました。「荘川桜」を有名にした話は、電源開発が国の長らくの課題であったころ、1950年(昭和25年)に御母衣ダム(みぼろダム)の建設計画が決定されたところから始まります。ダム建設に伴い、白川村と大野郡荘川村は湖底に水没することになりました。その住民は猛反対し、計画は難航を極めました。そしてもう一つこのダム建設の話をも有名にしたのは、各村の象徴であった30数tの老木(樹齢400年以上)を国道156号沿いの湖岸予定地に移植したことでした。ダム建設、大木の移植は、住民の切ない思いを詰め込んだ2大プロジェクトでした。老木は苦闘の末移植に成功し、その10年後1970年(昭和45年)春に見事再生・開花しました。そのときには移転を余儀なくされた住民が集い、涙を流したのです。この話は、小説にもなっています。『桜守』水上勉著)移植にあたっては、岡崎に近い、豊橋市出身の造園業・丹羽政光氏が携わり、2016年現在、孫である丹羽英之氏が桜守として30年以上荘川桜の

管理を行っているそうです。(このダム完成までの苦闘と桜開花までの庭師たちの壮絶な戦いは、以前人気を博したNHK「プロジェクトX～挑戦者たち～『桜ロード巨木輸送作戦』」で放送されました)



【荘川桜の表示】

本校の表示の見える部分のみを拾い読みすると、そのことが簡潔に書かれているようでした。さらに最後の方に「この苗木」…「寺の接木」という文字がありました。つまりこの桜は、誰かが何らかの機会に苗木をいただいたのか、この話につながりとして植えたかと想像できるのです。

わたしの想像が正しければ、近代化と郷土愛との間で苦悩した人々の思いに共感し、子供にその心を届けようとした方が本校の歴史の中にいたのだと思います。六ツ美中部小学校の子供を思い、教育に精進した先達があります。その歴史の中にわたしたちもいます。わたしたちは、その

先達に続き、六ツ美中部小学校の子供たちの未来を明るいものにしていかねばなりません。1年間、保護者・地域の皆さんにはたいへんお世話になりました。今年の教育の締めくくりをし、未来につないでいきます。

### 本年度の重点目標に対する自己評価 3

#### 【重点目標自己評価 3】 ウ うちゅうぶがだいすきな子を育てる

- ESD カレンダーを利用した教科横断的学習のカリキュラム作り (各学年)
- 地域副読本「なのはな」改訂版の活用 ○学区の昔のくらしの学習 (3年社会科・総合)
- 地域交流センター悠紀の里を利用した学習 (3年社会科)
- 学区と占部用水の関わりの学習 (5年総合) ○学区の未来を考える (6年総合)
- ◎地域教育ボランティア「ちゅらぼ」システムの充実 (人的整備)
- ◎おやゼミの充実 ○社会科・総合的な学習の地域講師招聘 (授業)
- ◎田植え・稲刈り・苗(さつまいも等) 植え・収穫祭等の充実 ○まちたんけんの充実 (2年生活科)
- ◎花育・FBC 参加とデザイン募集全校参加 (4年児童・委員会・常時活動)
- ペア学年交流の研究 (1・6年、2・5年、3・4年交流)
- ◎学年・委員会主催の縦割り交流(集会) ○各活動組織が活用できる集会の時間の確保
- ◎苗植え・収穫祭・避難訓練等保小中交流行事の充実
- 子供の発想を生かした集会・放送の時間の確保 (集会・放送)
- ◎体操服の検討 (体操シャツ・パンツ) △研修体制の改善
- 1日自由参観日の検討
- ◎開かれた学校づくりの推進 (校長室だよりによる学校経営広報、地域教育ボランティア活動「ちゅらぼ」の充実、学校診断アンケートの回答作成)

#### 【マーク】自己評価

- ◎十分に取り組み成果が現れた
- 概ね取り組み成果が現れつつある
- △取り組みまたは成果が十分といえない